

施設関係者評価実施報告書

平成 30年 3月 1日

報告者氏名

園長 福澤 紀子

評価者氏名

父母の会会長 藤田和彦

①全体評価

各項目の数字は平均値であり、総合点が84.2、その平均が4.21となり達成されているという結果になりました。この結果に満足するのではなく、日々の教育・保育に更に励んでいきたい。

②園評価の個別評価

教育課程・指導

計画、立案がなされ全職員が教育課程をもとに指導に当たっている

保健管理

学校薬剤師による調査、年3回行われ保健管理に努めている

安全管理

園外固定遊具年2回の点検、園内においては日々の点検において廃棄、修繕に努めている

特別支援教育

しょうがい児保育の該当児のみならず、日々の教育・保育において配慮の必要な園児に対して教育・保育がなされている

組織運営

法人定款、運営規定に基づき運営されている

研修(資質向上の取組)

年間の研修計画のもと、園内外において資質の向上に努めている

教育目標・園評価

目標に向かって取り組んでいるものの達成まではもう少しという感じを受けた

情報提供

平成29年度4月ホームページを開設し情報を発信している

保護者・地域住民との連携

おおむね行われている

子育ての支援

同上

預かり保育

必要に応じて行われている

教育環境整備

発達を考えた環境整備に努力してほしいと思う

③その他必要な評価

その他1 地域子育て支援拠点事業

計画に基づき地域ニーズに答えている

その他2 食育活動

自然の変化を通して又畑での野菜栽培を通して食育活動に取り組んでいる

その他3 地域貢献

しょうがい者雇用、町内一人暮らしの老人を招いて交流を図り貢献している

④課題と検討

- ・教育目標に向かって全職員で更なる研鑽を積んで励んでほしい
- ・環境整備において細かな配慮を検討し実践をお願いしたい
- ・保護者とのコミュニケーションに時間の配慮を検討してほしい

※評価委員 5名